

胃がんグループ：胃がん治療開発マップ 2018.1.

一般型/Stage I-III

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験		適応外薬
			国内	海外	
Stage I	<p>内視鏡の粘膜切除</p> <p>開腹胃切除術 (腹腔鏡下胃切除術)</p>	<p>未分化型：JCOG1010 内視鏡の粘膜切除 ~2013.5→2018.5</p> <p>JCOG0912 中部・下部 開腹胃切除術 vs. 腹腔鏡下手術 2010.3~2013.11→ 2018.11</p> <p>JCOG1401 上部Stage I: 腹腔鏡下胃全摘 2015.4~2017.2→2018.3</p>	<p>上部Stage I: 腹腔鏡下胃全摘 KLASS-03：(韓国) 2012.4~</p> <p>上部Stage I: センチネルガイド 腹腔鏡下胃局所切除 SENRITA (韓国)2013.3~</p> <p>Stage IB: 胃切除+カベシタピン Asan Medical Center 2013/6~(韓国)</p>		
Stage II	<p>開腹胃切除術 上部 非大弯→脾温全摘D2 大弯→脾摘胃全摘D2 中下部→幽門側胃切除 D2</p> <p>網嚢非切除</p>	<p>JCOG1711 SS/SE: 大網切除 あり vs. なし</p> <p>プロトコール 作成中</p> <p>JCOG1509 臨床病期 Stage IIB-III (cT3-4 N1-3) 胃切除 +術後S-1+ドセタキセル vs. 術前化学療法 (SOX) +胃切除 +術後S-1+/-ドセタキセル 2016.9~</p>	<p>MP-: 腹腔鏡下 幽門側胃切除 JLSSG-01: 2009/11~</p> <p>SS-: 腹腔大量洗浄 CCOG1102 2011.7~</p> <p>臨床病期 Stage II-III 術前+胃切除+術後 FP/XP vs. FP/XP+ペムブ ロリズマブ MSD: 2017~</p> <p>Stage III: 術後S-1/CapeOx+ニボルマブ 小野/プリストル: 2016~</p>	<p>T1N1 T2-3N0-1 D1+胃切除 ADDICT (韓国) 2014.3~</p> <p>MP~: 腹腔鏡下 幽門側胃切除 CLASS01: (中国) 2014.11~</p> <p>MP~: 腹腔鏡下 幽門側胃切除 CLASS02: (韓国) 2011.10~</p> <p>MP~: 術前化学療法 →D3 ELANCe (インド) 2013.6~</p> <p>RESONANCE Stage II/III 胃切除+周術期 SOX 2012/3~ 中国</p> <p>POTENT Stage II/III 胃切除+術後S- 1→SOX 2013.2~ 中国</p> <p>T3-4 胃切除+SOX vs.周術期SOX vs.周術期CapeOX (中国) 2012.1~ NCT01516944</p> <p>T4, N+ 胃切除+術後CapeOX vs.術後SOX vs.周術期SOX (中国) 2012.3~ NCT01583361</p> <p>PRODIGY (サノフィ) 2012.1~韓国 T2-3/N+T4: 術前SOX+ドセ タキセル +胃切除 +術後S-1</p> <p>ARTIST-II (韓国) 2013.1~ N+/ 胃切除+ SOX+/-放 射線</p>	
Stage III	<p>+術後補助化学療法 Stage II: S1内服1年 Stage III: S1/Docetaxel</p>				








SOX: S-1+オキサリプラチン
CapeOX: カベシタピン+オキサリプラチン

胃がんグループ：胃がん治療開発マップ 2018.1. 一般型（Stage IV、再発）

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験			適応外薬	
1次治療 腹膜播種なし	全身化学療法 S-1+シスプラチン (S-1+オキサリプラチン、 カペシタピン+シスプラチン、 カペシタピン+オキサリプラチン)	JCOG1013 高度腹膜播種なし S-1+シスプラチン vs. S-1+シスプラチン+ドセタキセル 2012.4~2016.3→2017.9	TAS-118+ オキサリプラチン 大鵬 2015.3~	Pembrolizumab または、 カペシタピン (5-FU) シスプラチン +Pembrolizumab MSD 2016.1~	FOLFOXまたは XELOX→ Avelumab または、 化学療法継続 Merck 2015.12~	FOLFOLXまたは XELOX vs + Nivo vs + Nivo+Ipi プリストル 2016.8~	SOXまたは XELOX vs. + Nivo 小野 2016.3~
1次治療 腹膜播種あり	全身化学療法 みなし標準治療 5FU-LV	JCOG1108 高度腹膜播種あり： 5FU-LV vs.5FU-LV+パクリタキセル 2013.6~2017.8→2018.2.					
2次治療 高度腹膜 播種なし	全身化学療法 パクリタキセル+ラムシルマブ (wNabPTX+ラムシルマブ)						
2次治療 高度腹膜 播種あり	全身化学療法 みなし標準治療 パクリタキセル						
3次治療	全身化学療法 ニボルマブ	JCOG1603-INT イリノテカン vs. イリノテカン+ラムシルマブ 2017.1~					
4次治療	全身化学療法 みなし標準治療 イリノテカン						
ラスト ライン	標準治療 なし（緩和医療）						

胃がんグループ：胃がん治療開発マップ

2018.1.
(特殊型)



対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	適応外薬			
Stage I							
Stage II	 <p>Bulky N 大動脈周囲リンパ節転移陽性</p>	 <p>4型/大型3型</p>	 <p>JCOG1704 Bulky N 大動脈周囲リンパ節転移陽性 術前DOS+胃切除D3+ 術後S-1 プロトコール作成中</p>	 <p>JCOG0501 4型/大型3型： 術前化学療法なし vs. 術前化学療法あり (S-1+シスプラチン) +胃切除 +術後S-1 2013.7→2016.7</p>	 <p>JCOG1301C HER2陽性 高度リンパ節転移 術前 S-1+シスプラチン vs. S-1+シスプラチン +トラ スツズマブ +開腹胃切除 +術後S-1： 2015.3～</p>	<p>HER2陽性： INNOVATION試験 術前5-FU (またはカペシタビン)+ シスプラチン+ トラスツマブ +ペルツズマブ +胃切除術 2015.9～(EORTC) NCT0225047</p>	トラスツズマブ
Stage III	<p>暫定標準 術前化学療法 S-1+シスプラチン +胃切除術</p>	<p>胃切除術 + 術後補助化学療法 (S-1内服 1年)</p>			トラスツズマブ		
Stage IV/ 再発 1次治療	 <p>HER2陽性： カペシタビン+シスプラチン +トラスツズマブ</p>						
Stage IV/ 再発 2次治療	 <p>HER2陽性：パクリタキセル+ラムシルマブ みなし標準：トラスツズマブ未使用例 パクリタキセル+トラスツズマブ</p>						
Stage IV/ 再発 3次治療	<p>みなし標準治療 イリノテカンまたは 緩和ケア</p>						

胃がんグループ：胃がん治療開発マップ 2018.1. (高齢者)

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	適応外薬
Stage I				
Stage II	<p>高齢者： 開腹胃切除術 術後化学療法は標準治療なし</p> 	<p>JCOG1507 Vulnerableな高齢者：80歳以上 開腹胃切除後 経過観察 vs. 術後補助化学療法 S-1 2016.10~</p> 		トラスツズマブ
Stage III	<p>みなし標準治療(Fit) 術後補助化学療法S-1内服 1年</p> <p>みなし標準治療(Vulnerable/Frail) 経過観察</p>			
Stage IV/再発 1次治療	<p>高齢者： 標準治療なし</p>		<p>高齢者： S-1+オキサリプラチン vs. S-1 WJOG</p>	
Stage IV/再発 2次治療				
Stage IV/再発 3次治療				

消化器内視鏡グループ：早期胃がん（Stage I）治療開発マップ

2018.1.

深達度	対象			標準治療	JCOG試験	他組織の試験	適応外薬/ 主な未承認薬	
	組織型	潰瘍形成	癌の大きさ					
T1a (M)	分化型	潰瘍(-)	2 cm以下	EMR/ESD				
			2 cm超	JCOG0607 ESD				
		潰瘍(+)	3 cm以下	JCOG0607 ESD				
			3 cm超	開腹胃切除術 				
	未分化型	潰瘍(-)	2 cm以下					開腹胃切除術
			2 cm超	未分化型：JCOG1009/1010 ESD ~2013/5→2018/5				
潰瘍(+)			JCOG0912 中部・下部 開腹胃切除術 vs. 腹腔鏡下手術 2010.3~2013.11→ 2018.11 					
	T1b (SM)							

EMR：内視鏡的粘膜切除術、ESD：内視鏡的粘膜下層剥離術